



Donor Families & Recipients

Volume
23

VOICES

—こえ—

レシピエントからドナーファミリーへ、ドナーファミリーからレシピエントへ

それぞれをつなぐ感謝の声



VOICES —こえ—

目次

患者様からのお手紙 1

Letters from Recipients

ドナーファミリーからのお手紙 21

Letters from Donor Families



VOICES —こえ—

患者様からのお手紙

Letters from Recipients

千葉県

50代男性

ドナー様、ドナーファミリーの皆様

本年も、ご提供いただきました角膜と共に元気で過ごしております。移植後、30年を迎えます。毎回同じになってしまいますが、「感謝」の気持ちを忘れずに過ごしていきます。

誠にありがとうございます。

神奈川県

80代男性

昨年ドナーの方に角膜を提供して頂き移植手術を受けました。ドナーの方とご家族の方に感謝の気持ちを忘れずに日々過ごしております。おかげ様で拒絶反応、感染症もなく、ドナーの方、ご家族の方、執刀医の先生に感謝です。本当にありがとうございました。

長野県

70代女性

私にとって夏は、特別な季節になりました。7年前の夏に、右目の角膜移植手術を受けました。

徐々に視力が落ちていく中、失明という言葉が頭に横切り不安の中の日々でした。移植手術を受けてから、視力も回復し、日常生活を送っています。

レターを書きながら、私が逆の立場であったら、角膜提供という決断ができたかどうかと問いかけました。そして、ドナーの方、ドナーファミリーの方々が角膜提供という他者への思いを形にしてくださったことが、いかに尊いことを改めて深く受けとめております。これからもご提供いただいた角膜を大切にしていきます。感謝とありがとうございますの気持ちをお伝えします。



千葉県

50代女性

こんにちは。私は、角膜移植手術をしてから、今年で8年が経ちました。毎年、このお手紙を書くのを楽しみにしております。これからも、私の元に来て下さった、角膜を大切にいたします。

ドナー様と、主治医の先生には、感謝しても、感謝しきれないくらいです。ありがとうございました。

東京都

60代男性の妹様

角膜移植の手術を受けてから3カ月経ちました。角膜のご提供者様、アイバンクの皆様には御礼を申し上げる機会が持てないと思っておりましたが、このような便箋をご送付頂き、大変ありがたく感謝申し上げます。

お蔭様で拒絶反応もなく、視力検査では0.05に回復しております。片眼は失明しておりますので、一般的な生活はままなりません。光や輪郭を何年ぶりに感じる事ができ、生活も意欲的になってきたと感じております。テレビでスポーツ観戦もぼんやりですが、楽しむことができ、先日は勇気を出して近所のコンビニに一人で買物に出かけてみました。スマホの指導も受けようと思っております。主治医の先生からはあまり期待できる手術ではないというお話があり、コロナも挟みましたので正直悩みましたが、本当に手術を受けて良かったと思っております。

角膜の提供をして下さる方がもっと増え、移植がスムーズになされる事を切に願っております。最後に重ねて皆様に御礼申し上げます。

静岡県

70代男性

移植以前、眼球摘出を告げられ少々落ち込んでいました。

4年前の新聞に掲載された羊膜を使用した移植の記事から希望を抱き、病院で診察を受け、7回目の移植手術で、今日まで途中一進一退はありましたが、角膜の状態が安定してきました。再診スパンも3週間になり、このまま安定していくよう願っています。

おかげさまで気持ちも明るくなりました。いただいた角膜を大切にしていきます。ありがとうございました。

東京都

70代男性

右眼の角膜移植を受けることができ、ほとんど視力がなかった右眼が少しは見えるようになり、大変感謝しております。これも一重に角膜提供して頂いた方のお陰と思い、妻共々喜ばしい日々を過ごしています。ありがとうございました。

千葉県

80代男性

角膜移植によって光を取り戻し、見える喜びを体感している移植患者です。ドナー様の角膜が今も私の眼の中で生存し、機能しています。感謝以外に言うことはありません。

移植医療は臓器提供あつての成り立ちだと思います。臓器提供には大きな決断が求められると思います。然し、それに続く、多くの喜びが生れていくことも事実です。

東京都

70代女性

暑い日が続いておりますが、ドナーファミリーの方、お元気でお過ごしですか？ コロナ感染症が3年も続き、今でもマスクをして歩いております。ドナーファミリーの方にはいつも感謝しております。有難うございました。

静岡県

70代男性

両眼角膜移植手術を行って、12年になります。今年の定期検査の結果は、移植した角膜は安定しているが、自分の残っている角膜の細胞が減ってきているとの事でした。

移植前には手のひらを10cm位まで近づけないと見えなかったものが、手術後は定期検査で行う視力検査の結果が、常に免許証をとれる視力まで回復することができています。

移植していただいた角膜は、元気に私の目を守ってくれている事を、ドナーの方、諸先生方に感謝申し上げます。

神奈川県

70代女性

両眼角膜移植手術を受けてから、右眼は11年経過し、ありがたい事に、今も見えています。左眼は今年の10月に再々手術になると思います。(10年間は見えていました。)ドナーの方、ご家族様には、とても感謝しております。

見えているからこそ、自立した生活が出来たり、出かけられたり、当たり前前の事が出来るのですから。かけがえのないプレゼントです。

神奈川県

50代男性

ドナー様、ご家族様

この度は角膜をご提供くださりありがとうございました。私は両眼角膜混濁から年齢を重ねるごとに酷くなり、40代後半から眼鏡やコンタクトレンズで視力矯正をすることが難しくなってきました。また、すりガラス越しに物を見ているような状況のため、常に視界がぼやけており、パソコンや書物の文字が見えづらく、自動車の運転にも影響が出始めてしまい角膜移植しか治療方法がありませんでした。6年前に右眼角膜移植を行い、昨年左眼も手術を受けました。両眼とも術後の経過は順調で視力も回復し、快適な日常を過ごさせて頂いております。定期的な通院、毎日の点眼薬を欠かすことはできませんが、しっかりとケアを続け、頂いた角膜を一生大事にして参ります。いくら感謝してもしきれませんが、本当にありがとうございました。略儀ながら書中を持ちまして、お礼とさせていただきます。

東京都

80代女性

私の角膜移植手術が行われて9カ月が経ちました。手術時には角膜と虹彩レンズが癒着していた為、それぞれを切り離す手術が行われました。そして切り離したレンズを取り除きました。その後にドナー様より提供いただきました角膜を移植する段となりました。1週間の入院の後退院し、その後通院となり、現在も経過を診て頂いております。術後いまだ視力が上がってきていないので、レンズを入れる手術には至っておりません。手術前より視力はかなり低下して明るさは感じますが、ぼやけており、ほとんど片眼での日常生活を送っております。これからも経過を診ていただく通院が続きます。

山梨県

80代男性

数年前から右側の目が濁って行動するのに不便を感じておりました所、この度は本当に大切な角膜を提供して頂きました。御家族の皆様方には心よい御礼を申しあげます。無事手術も終わり、早1か月程経過となりましたが、視力が安定するまでには、もうしばらく経ってからだと聞いております。今は拒絶反応が起きない事を願っております。明るい未来をいただきました事を本当に感謝致します。皆様どうぞご自愛下さいませ。

埼玉県

70代男性

前略、大変お世話様でございます。

感謝しかありません。ありがとうございました。身体に気を付けて下さい。御多幸を祈っております。

東京都

70代女性

ドナーの方たちは大変お世話になっております、と言うのも私の両目はグレンー角膜変性症（グレンーという方が発見したためこの名称がついたそうです）という遺伝性の病気です。移植後の10年位はどうか見えるのですが、いつの間にか再発を繰り返し右目2回、左目3回目の手術を昨年受けました。ドナーの方たちのおかげで私は普通の中学、高校を卒業し、外銀に6年間勤め結婚し3人の子宝に恵まれました。本当に感謝でいっぱいです。

福島県

50代女性

20才の時、車の免許の視力検査でつまずいたことがありました。突然の出来事で、自分自身納得が出来ず、やむを得ず、眼科へ行きました。そして、思いもよらないお医者様からの言葉を聞きました。「円錐角膜により、左目は、年を追うごとに見えにくくなって、視力を失っていくことでしょう」と。ただただ失意のどん底に家族全員で悲しみにくれたことを思い出します。

それ以降は、進行を軽減するための専用コンタクトを使用する以外、他の方法がないのが、2~30年前の地方の現実だったかと思います。その後20年以上たった頃から、本当に視界不良になってきたので、眼科を違うところに変えて相談にいったところ、角膜移植を進められ、悩み抜いた結果、決断をいたしました。

このような経緯で生きてきて、この素晴らしい視野の広がり、明かりの喜び、生きる素晴らしさ、幸せを改めてかみしめることが出来るようになりました。これも一重にドナーファミリーお一人、お一人のおかげで、たくさんの感謝でいっぱいになります。

心より…一条の光をありがとうございます。これからも、この美しい光に、たくさんの感謝をもち、日々歩いていきます。心から感謝です。

角膜移植を受けてから半年が経過しました。毎朝起床時、眼を開けた際、周囲がみえることに安心しています。歩行時、本や新聞等を読んでいる時、買い物をしている時など、見えていることがありがたいと思います。これからも角膜をご提供いただいた方と御家族の皆様への感謝の気持ちを忘れることなく、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

最後に御家族の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

ドナーファミリーの皆様、そして共に人生を歩いてくれる大切な愛さん(移植を受けた角膜をそう呼んでいます)に心より感謝申し上げます。

定期的に、主治医の先生、スタッフの皆様、回りにいて支えて下さる皆様にお世話になり、大きなトラブルもなく、今年で14年を迎えさせて頂ける幸せをお伝え出来る事を嬉しく思っています。

「愛さん おはよう。今日もよろしくね」「今日も1日有り難う」って話しかけ、これからも愛さんと楽しく過ごして生きたいと願っています。

御家族の皆様のご大切の方の角膜を頂けたからこそ、今の幸せな私がいま。本当に有り難うございました。皆様のお幸せを心よりお祈りしています。沢山の事に感謝です。

私は2022年8月に角膜を頂きました。大事な角膜を定期的に通院し守りながら暮らしております。公園や土手を楽しみながら散策し、かわいい雑草の花等を見ながら健康でありたいと思っております。本当にありがとうございました。

私は小学校への入学前から角膜が少しずつにごり始めて、小学生の時から学校ではいつも一番前の席でした。目が痛くていつも涙が出ていました。中学生になってから良い薬が出て痛みや進行がかなりおさえられましたが、何事にも積極性がなくて、野球などはなるべく球が来ない外野にまわっていました。

50才になった頃には、にごりがひどくなり、新聞も読めなくなり仕事に大きな影響が出ました。しかし両眼の角膜移植を受けてからは、ものすごく良く見えるようになり、色もきれいで桜並木や道路の白い線が遠くまではっきり見えるのが、とてもとても嬉しくてたまりませんでした。したがってその後の私の人生はとても素晴らしいものとなりました。

色々な事ができるようになりました。物を作る事が好きです。楽譜が良く見えるのでサクソフを吹いています。今では演奏の機会にも恵まれて楽しく過ごしています。

ドナーの方々、先生、皆様ほんとうにありがとうございました。

2019年に右目の角膜移植を受けました。

受ける前まではとても不安でしたが、術後は、視力も回復し、日常生活に支障なく過ごしております。私に角膜を提供して下さったドナーの方には心から「ありがとう」と感謝したいです。



神奈川県

80代男性

令和5年3月に左目の移植手術をして頂き、5カ月が経過し、お陰様で左右の視力は異なるものの、視野が手術前と大きく広がりました。9月で84才になりますが、先日も友人夫妻と京都を1日1万歩歩いて来ました。高校、大学の同窓会にも出れる様になりました。仕事も少しずつ継続してやらせて頂いて居ります。本当に有難うございました。

千葉県

80代女性

ドナーファミリーの皆様

私は(右目を22年前に移植)この度、2度目の移植をさせて頂きます。この手紙は、左目で書いています。右目は水泡がやぶれて痛く涙が流れています。22年間光をいただきました。左目は3回移植させて頂きました。ドナーファミリーの皆様のおかげです。

本当に大切な方々の角膜をありがとうございます。大切に使用させて頂きます。

東京都

50代男性

角膜移植を40代でうけ、その後元気に仕事をすることができ、大変感謝しております。

千葉県

60代女性

右眼の角膜移植をしていただいてから今年で20年経ちます。数年前から緑内障の影響か、晴れた日の日差しがつからくなるようになってきましたが、平穏な日常生活を過ごすことができています。いただいた角膜は頑張ってくれています。ドナー様、ドナーファミリー様、日々感謝申し上げます。

埼玉県

70代男性

こんにちは
角膜移植から3年の月日が経ちました。お陰様で拒絶反応も出ておりません。最初の移植は2000年でしたが、今年の6月から裸眼視力が0.5迄アップして来ました。日常生活に支障無く、過ごさせて頂いております。毎朝晩に角膜提供者の方と提供者のご家族と先生に感謝の御礼を捧げております。これから命有る限り、大切に使用させて頂きます。医療技術は日進月歩ですね。地元では視力障害の方が多くおります。iPS細胞での視力困難な方が移植出来る事を祈っております。

埼玉県

80代男性の奥様

前略
夫は80歳を過ぎてから目が悪くなり 真っ暗な世界になるのはいやだなと言っていました。おかげさまで角膜をいただけ、少し見えるようになりました。自分の手を見て、草花を見て、見えるっていいなと言っています。毎日一人で動く事が多くなりました。本当に感謝致します。ありがとうございました。

東京都

90代女性

此の度ご献眼いただきました方のお陰様で、無事手術がおわり、感謝致して居ります。

今は体も大事にして生きて参りたいと思います。

関係されました方々には厚く御礼申し上げます。大変ありがとうございました。

東京都

60代男性

数週間前に術後の検査があり、経過は良好とのことでほっとしております。

私は以前から視力に問題を抱えており、時間が経つにつれ、徐々に視力が低下してきました。右目の視力が最低限までに低下し、もう片方の目にコンタクトレンズを入れながら、本を読んだり、人の顔の簡単な特徴を見たりすることしかできませんでした。私には仕事もあり、充実した生活も送っていますが、視力が大幅に改善する可能性など、私の人生にはないことだと割り切っていました。そんな中、角膜移植手術という前向きな話を頂き、善意ある方からの贈り物を頂きました。会うことはできませんが、これからずっと自分の一部であり続けます。私に見るということを与えて頂き、人生に大きな影響を与えて頂いた贈り物。

ドナーの方へ深い感謝と尊敬の気持ちを込めて、お礼申し上げます。

埼玉県

70代男性

ドナーファミリー、アイバンク、医療スタッフの皆様、多くの方々のおかげとご協力で、目が見える喜びを毎日感じております。見える事は当り前の事だと思われがちですが、移植者は多くの皆様のおかげで世界が見えております。

言葉には出来ない感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございます。今後もなお一層の角膜移植医療のご発展を祈念いたして、お礼の言葉と代えさせていただきます。

千葉県

70代女性

令和4年角膜移植の手術をして頂きました。お陰様で、日々の日常生活に不自由なく過ごす事が出来ております。それも提供して下さったドナーの方、ご理解あるご家族様、手術を執刀して下さった先生方のおかげと感謝の気持ちを決して忘れません。

これからも、頂いた角膜を大切にして参ります。本当にありがとうございました。

角膜移植医療がますます発展されます事を心よりお祈り致します。





東京都

80代男性のヘルパー様

私はK様の介護ヘルパーをさせて頂いております。もう10年にもなります。K様にお聞きしますと、白内障手術2回、緑内障手術2回、と眼の手術をされ、落ち着いた頃に、今度は左眼が「水疱性角膜症」と診断され、途方にくれているときに主治医の先生より移植手術を勧めていただいたそうです。不安もあったそうですが、実際に移植手術を受けられる幸運に巡り合えると言う事は本当に幸せな事なのだと思います。私もドナーの方、又、ご家族様の尊い意志の強さに心から敬服させて頂きました。左眼を3年前に移植手術され、今は右眼の移植手術を一刻も早く受けたいと望んでいます。

今は左眼だけで生活されておりますが、ここ3年間の生活を拝見させて頂いておりますが、以前よりも前向きで何でもご自分の事はご自分でされています。歌のお好きなK様はファンクラブにも入会されて歌手の方を心から応援されています。コンサートにも積極的に参加されています。あまり以前は外出を好まれましたが、今は全く違います。ご自身でスケジュールを立てて行動されています。前向きにお元気に行動されるK様、右眼の移植手術の大成功を心から願わずにはおられません。

ドナー様、ご家族様、本当に心から感謝申し上げます。これからもヘルパー同行援護者として共に明るい明日へと繋げて行きたいと思っております。ありがとうございました。

埼玉県

80代女性

あれから22年。角膜を提供して頂き、ドナー様、その家族様の御協力に感謝しています。

私は3年前に左目の3回目の移植手術を行ないました。手術は、成功し、良い結果となり順調に回復しています。

お医者様を初め、ドナー様その関係者の皆様には、本当にありがとう御座居ました。お世話様になりました。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

東京都

70代女性

私は、角膜移植をすると決めてからは、どのようなお方、心優しい勇気のあるお方とご縁を頂くだらうかと、いろんな思いをめぐらせていました。

無事手術がおわり、心の中ですぐに伝えようと思っていたこと、これから未長く大切にさせていただきますと心の中でお伝えしました。

この先は、毎日、朝に夕に常に語ること、感謝の気持をあらわしていきます。ありがとうございました。御家族様、生きる力になって下さって感謝です。

神奈川県

70代女性

私は、手術を受ける時、角膜移植という言葉さえ理解（自分の置かれた状況に）できないまま、手術を受けました。一日でも早く受けないと、という思いで、大切な角膜を移植させて頂きました。

角膜を提供して下さった方とアイバンクの支援により無事手術することが出来ました。幸いなことに、大事に至らず現在に至っております。

提供して下さった大切な角膜を労りながら、感謝の気持と深くお礼申し上げます。

東京都

60代女性

19歳の時に角膜障害になり左眼が白濁し、痛みを伴うようになりました。当時角膜移植を受けることはかなり難しく、7、8年待つことになると言われていました。10代でありショックも大きく病院からの帰り、自分の部屋で泣いたことを思い出します。

それから、23年経ち、角膜移植手術の機会をいただきました。綺麗な透き通った角膜になり、激痛があったことすら思い出せない程でした。もしあの日の自分に声をかけることができたら、とても温かい出会いが待っていると伝えたいです。

私としては奇跡としか思えませんでした。ドナー様、ご家族様に心より感謝しています。今は愛おしいこの角膜と人生を共に楽しく過ごしていきたいと思っております。

神奈川県

60代男性

お蔭さまで、平穏な日々を送っております。

献眼していただいた方、ご家族、医療関係者等、皆様のお陰と改めて感謝いたします。ありがとうございます。

神奈川県

80代男性

志高く、献眼を決断し、先に逝去なされた方のお話に涙が止まりません。何の志も無い小生に、みっともないことはするなど見守られている毎日です。

東京都

60代男性

この度、ご献眼者様より頂戴いたしました角膜を移植させていただいた者です。ご献眼者様、ご親族の皆様の善意に感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。今まで自らはドナー登録すらしていなかった自分が恥ずかしい限りです。

角膜混濁により左眼視力が0.01となり、右眼も急性緑内障発症の危険が常時ありとのことで両眼の視力を失う可能性を医師より指摘され、まずは左眼の視力回復の最終手段として角膜移植手術への移行となりました。

術後間もない現在はまだ視力は出ていませんが、経過は順調とのことで数カ月後に視力が回復するとの医師の話です。ご献眼者様から不肖私が頂戴し、受け継ぎ、生き続けて行く有難い限りの角膜と生涯を共にさせていただく所存です。

術後療養中の私から差し出がましいようですが、暑さ厳しい今夏、ご親族の皆様もお体に気をつけてお過ごし下さいませ。

東京都

70代男性

ご提供者の方の生命の一つである角膜をお与え頂きまして、深く感謝しております。私は左眼を負傷し、その治療で角膜が白濁し、左眼が全盲でしたが、お与え頂きましたお陰で、その状態を脱し、現在術後1カ月半が経過し、次第に視力を回復しております。

約3年間、視力を失っておりましたが、手術によりはじめて網膜に光を受けたときは、光を感じる喜びとともに、ご提供者の方がどのような光景をご覧になられてこられたか、どのようなお気持ちで提供を決断されたのか、など想いをめぐらせておりました。このことは、これからも変わりません。

今後はご提供者の方と、ご家族の皆様の寛大なお心に感謝しながら、共に歩ませて頂きたいと思っております。ありがとうございます。

千葉県

80代女性

2005年から始まり右、左、右と両目とも、手術を受けて参りました。自分としては、手術を受けるたびに見えるので、すごく嬉しく、あれもこれも出来ると喜んで来ました。

「見えるって素晴らしい」と簡単に考えておりましたが、親戚が亡くなった時、角膜提供を考えてほしいと云ったのですが、断られてしまいました。

自分が見える喜びだけに、満足してきてしまいましたが、その見える様にしてくれた人々にどんな色々な御苦労の結果あり、今の自分がいると思うと、改めて感謝しかありません。

有難う御座いました。今後とも、よろしく願い申し上げます。





VOICES —こえ—

ドナーファミリーからのお手紙

Letters from Donor Families

千葉県

60代男性の娘様より

お父さん、秋の夜長にお父さんへ思いを馳せる様に、アイバンクからのお便りが来ました。今年で14回目のお手紙を書いています。

お母さんは、14年間ずっと朝晩自分と同じ食事をお父さんに供えていますよ。お料理上手なお母さんのメニューは、いつも美味しいでしょう？こんな風に、日々身近にお父さんを感じるの、もしかしたら、献眼したことで、お父さんの"目"がどこかで生きていると思えるからかも知れません。このことは、14年間ずっと私の誇りであり、これからも家族の支えになり続けたいと思います。

優しく穏やかだった瞳で、これからも誰かの"目"になり沢山の物事を見続けて下さい。そして私達を見守って下さいね。

神奈川県

80代男性の奥様より

突然の旅立ちでしたので、ただ夢中、ぼう然でした。そんな時、静かに待っていた方から献眼の話を取りかたの一部でもこの世に残っていられたら、そしてお役に立たせて頂けるのでしたらと喜んでそうさせて頂きました。

献眼のお話を伺った方が、とっても感じの良い御方で静かにいつまでも病院でお待ち下さったお姿、今でも目に残っています。又、斎場まで暑さの中お越し頂きありがとうございました。大変なお役目、心より厚く御礼申し上げます。残暑厳しき折、御身体大切にお過ごしくださいませ。

東京都

50代男性の奥様より

主人が亡くなって6年経ちました。月日が経つのも早いものです。角膜を提供して、2人の方が光を取り戻して現在も有意義な日常生活を送られていますら幸いです。

アイバンクとの出会いは運命だったのでしょうか？

不思議な偶然が重なっています。

朝元気だった主人が昼にこの世を去りました。

そんな突然の事なのに、亡き主人を前にした時「アイバンクへ提供」する約束を思い出しました。

こんな状況で思い出せたなんて奇跡。主人の角膜で視力を取り戻した方が2名いる事が嬉しいです。そして、ある日、たまたま立ち寄った病院のイベントで、思いもよらず偶然アイバンクの方とのご縁が出来ました。それをきっかけに、アイバンクのポスターやパンフレットを会社の掲示板に貼って、アイバンクのPRをしています。PRを見た方からの質問に対して、アイバンクスタッフの方から丁寧な回答を頂いたり、角膜を届ける為にスタッフの皆様のご苦労や角膜が長寿な事、角膜の代わりに羊膜を使う技術がある事も知りました。

これからもたくさんの方がアイバンクを知り、献眼登録をして欲しいです。

主人が繋げてくれたアイバンクとのご縁を、これからも大切にしていきたいと思っています。

あなたが旅立ち七年。どんなに時を重ねても寂しさが癒えることはないのね。溺愛した娘たちはそれぞれ結婚し幸せに暮らしているよ。Rちゃんは昨年可愛い女の子を出産したよ。Yちゃんは放射線科の医師になったよ。十三歳の少年だったS君は二十歳になり医大生になったよ。私ももう少し頑張るね。パパ大好きだよ。ずっとそばにいて見守っていてね。

移植を受けた皆様が幸せでありますように。

母が他界して早2年の月日が経ちました。やっと最近母の死と向き合えるようになったところです。母は生前、もしもの時は延命措置はせず、役に立てるのであれば利用できる臓器を提供して欲しいと申ししておりました。その意を汲むことは、子供として親にできる最後の親孝行なのではと思い、担当して下さった医師に相談し、しかるべき措置をして頂きました。病院では遺族の意志を尊重し、大変スムーズに対応して頂きました。母の角膜は直ぐドナーの元で役に立っていることの連絡も頂き、母と遺族の意志を色々な方々のご助力で叶えて頂けたこと、大変嬉しくまた感謝しております。80年以上色々な物や色、景色を見てきた角膜はまだ見たことのない世界を別の方を通して見続けていけることは本当に素晴らしいことだと思います。

角膜移植に関わる全ての方々に感謝と敬意を表すことと共に、今後の益々の技術の向上と貴団体の活動の発展と広く認知されますことを祈念しております。

私たちの母は昨年5月に亡くなりました。2人の子供たちと最期の数日間を濃密に過ごし、穏やかに眠るように逝きました。

母が病院のアイバンクに登録したのは、私が妊娠中の時で、その時生まれた娘も今年34歳になります。当時母はまだ50代半ばでしたが、その時からずっと献眼に対する強い決意は変わることはなかったようです。今、母の目は2人の目となり、新たな景色を見ているはずで。東京に生まれ育ち東京大空襲を経験した母は、再び東京の変貌ぶりに驚いていることでしょう。

奇しくも私は3年前から音訳ボランティアをしています。音訳ボランティアとは紙媒体での読書が困難な方のために、本を読んで録音するボランティアです。誤読、アクセントの間違い、雑音の混入などが許されない時間のかかる根気のいる作業です。本を読みながら、いつも献眼の意志を持ち続けながら日々を送っていたであろう母を思っています。



千葉県

80代女性の義理の娘様より

義母は2018年の夏に体調を崩したのをきっかけに、末期のガンであることがわかり、わずか闘病4ヶ月ほどで他界してしまったので、「献眼する」、「しない」なども全く考えてもない状態でした。義父も高齢で、ただ呆然としていた上、夫（ひとりっ子長男）は単身赴任で間に合わなかったため、私が手続きを代行しました。嫁がここまでやって良いのだろうか？と、悩みながらも、提供のサインをしました。

義母が亡くなって3年もしないうちに義父も亡くなりましたが、都内の小さな病院だったため、献眼等のお話もなく、今に至ります。

今はむしろ義母の眼がどこかで活躍してくれているのかと想像すると元気が出ます。先生に声をかけていただいて感謝しています。

岩手県

40代女性のお母様より

皆様 元気にお過ごしのことと思います。娘が見れなかった世界、お子様の成長を励みにお暮らし下さい。娘は私の中では、いつも一緒に居ます。

余談ですが、6月に三回忌を済ませました。その時東京での友が参列してくれ、娘の思い出話、私の知らなかった事など色々話してくれ、生きる励みになりました。

浄土ヶ浜という景勝地を案内して、海底の石ころ数えられるくらいに透明な海をみて、娘がいつも宮古の海は最高にキレイと自慢していたのが納得と言ってくれ、また来るからねと帰っていきました。私だけでなく友人達の中にも娘が居ると思って、うれしくなりました。皆様によろしく。

東京都

70代男性の奥様より

主人が亡くなって7年が経ちました。献眼にあたり、入院していた病院の最後に看取って下さった先生には大変お世話になりました。幸せにもお二人の方に角膜が提供できたとの報告を受け、喜んでおります。もっとスムーズに手続きが進めると良いですね。

千葉県

80代女性の娘様より

母が死去した時の年齢は87才で、無知だった自分は、内臓はもちろん眼球も含めて母の身体は「臓器提供」をするには老齢過ぎるだろうと、勝手に思い込んでいました。

そんな中、幸いにも主治医の先生がお声をかけて下さった事により、アイバンク様とのご縁が生まれ、母の眼を役立てる事が可能となりました。

その後、実際に角膜が手術で活かされた事の報告と大きな感謝状まで頂く事となり、悲しみの中に光や救い、「人助け」に繋がったと実感出来る喜びを見出す事ができ、母も喜んでいてに違いないと思えた結果に、感謝の気持ちで一杯です。

大事な人を亡くす事は辛くて当然ですが、そこから「誰かを救える」事に繋がる献眼の大切さを改めて実感出来た、非常に大きい気付きとなりました。

こういった「気付き」が、どんどん多くの人に広がって行く事を願っています。本当にありがとうございました。



DONER FAMILY DAY

第26回 ドナーファミリーの集い®

2023年10月29日(日) 於KDDIホール

主催：一般財団法人 視覚健康財団

共催代表：東京歯科大学市川総合病院 角膜センター・アイバンク

共催：(公財) 山形県アイバンク、(公財) 静岡県アイバンク、
(公財) 福井県アイバンク、(公財) 兵庫アイバンク、
(公財) 熊本県移植医療推進財団

後援：厚生労働省、日本角膜学会、(一社) 日本再生医療学会、
(一社) 日本抗加齢医学会、(公社) 東京都眼科医会、
東京麻布ライオンズクラブ、(公財) 日本テレビ小鳩文化事業団、
東京視覚障害者ランニングクラブ、(福) 日本点字図書館、
(公社) 日本臓器移植ネットワーク

協力：児童劇団「大きな夢」、(協) 日本俳優連合、
特定非営利活動法人 日本ブラインドマラソン協会、日本両棲類研究所、
京都府立医大アイバンク、東京大学医学部附属病院 組織バンク、
北里大学病院 骨バンク、(一社) 日本スキンバンクネットワーク

「voices～こえ～」協力：東京歯科大学市川総合病院 角膜移植患者の会



本冊子に掲載のお手紙は、(一財) 視覚健康財団および東京歯科大学市川総合病院 角膜センター・アイバンクに寄せられたお手紙をご紹介します。

献眼をするには

献眼のご意思がある場合は、下記の連絡先までご連絡ください。献眼登録をしていない場合でも献眼は可能です。ご家族や医療従事者から、献眼の希望をご連絡をいただくことで、コーディネーターが適応確認や処置の流れについて、情報提供を行い、できる限りご意思を尊重できるよう対応致します。

ドナー情報・献眼に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

[東京の方はこちら]



一般財団法人視覚健康財団・アイバンク

連絡先 **03-3226-8033** (24時間対応しております)

[千葉の方はこちら]



東京歯科大学市川総合病院 角膜センター・アイバンク

連絡先 **047-324-1010** (24時間対応しております)